

# 広 場

## 協会だより

### 試験成績検討会

- 2024年度茶園関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会 (Web会議)  
日時：2024年9月26日 (木) 13:30～17:00
- 2024年度水稻関係除草剤作用性・拡散性・直播作用性・適1試験成績検討会 (Web会議)  
日時：2024年10月16日 (水) 10:00～17:00
- 2024年度緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会 (Web会議)  
日時：2024年10月17日 (木) 10:00～17:00  
18日 (金) 10:00～17:00

## 研究会等

- 第18回除草剤抵抗性雑草研究会  
日時：2024年9月11日 (水) 14:30～17:05  
場所：東京農工大府中キャンパス  
農学部第2講義棟1F 11教室  
参加費：無料 (要事前申込)  
参加申込み：https://forms.gle/XPzzCQVMYH337F389  
【9月6日 (金) まで】  
内容：  
「微生物がもたらす抵抗性」 松本 はるな (浙江大学)  
「ヒエ属雑草における除草剤抵抗性検定法の開発」  
吉川 学 (福島県農業総合センター)  
「新規PPO阻害剤Rapidicil™の開発および抵抗性  
Amaranthus類への効果とその展望 (仮)」  
神 義伸 (住友化学株式会社)
- 日本植物防疫協会シンポジウム『農業現場が求める病害虫  
防除の情報とは何か』  
日時：2024年9月18日 (水) 10:00～17:30  
場所：日本教育会館一ツ橋ホール  
(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)  
会場及びオンラインでの参加 (ウェビナー)  
参加費：無料  
プログラム：  
【講演】  
「WAGRIが提供するAPIの説明と農業データアグリゲーション  
スキームの構築」  
二宮 芳継, 山中 武彦 (農研機構農業情報研究センター)  
「兵庫県が行う生産現場に向けた病害虫防除に係る情報提供  
とその課題」  
神頭 武嗣 (兵庫県立農林水産技術総合センター  
淡路農業技術センター)  
「病害虫雑草の診断と予察におけるデータの活用と課題」  
青島 正昂 (日本農業株式会社)

## 【パネラーによる情報提供・紹介】

- 「地域統一防除体系による、特別栽培りんごの産地確立」  
横沢 勤 (岩手中央農業協同組合 (JAいわて中央))
- 「山陽薬品(株)が農家に提供する病害虫防除に係る情報とその  
方法」  
中山 博史 (山陽食品株式会社)
- 「2代にわたり戦う病害虫防除と天災～ピーマンの大産  
地ならではの悩みとは～」  
飯田 等 (株式会社agri new winds)
- 「数十年の農業経営を通じて病害虫防除用情報コミュニケー  
ションについて思う」  
木場 俊行 (株式会社いちごハウス木場)

## 【総合討論】

- 参加申込み：日本植物防疫協会ホームページのシンポジ  
ウム・研修会 (<https://jppa.or.jp/event>) に掲載され  
ている参加申込みフォームより申込み  
【8月30日 (金) まで】

- 報農会第39回シンポジウム  
『植物保護ハイビジョン2024』－「みどりの食料システ  
ム戦略」に関する植物保護分野の重要課題－  
日時：2024年9月25日 (水) 10:50～15:30 (終了後に  
功労者表彰式, 祝賀会あり)  
場所：「北とびあ」つつじホール (東京都北区王子1-11-1)  
(Zoomを用いたハイブリッド型開催)  
プログラム：  
「地球温暖化が病害虫発生に及ぼす影響」  
山村 光司 (農研機構農業環境技術研究部門)  
「地理情報システム (GIS) を活用した国内におけるミカン  
キジラミの定着可能地域予測」  
紺野 祥平 (農研機構果樹茶業研究部門)  
「線虫剤を取り巻く状況 (市場と開発動向について)」  
中村 元太 (アグロ カネショウ株式会社)  
「Agroecology・アグロエコロジーそして農生態学：有害  
生物管理における基礎的な話題から」  
日鷹 一雅 (愛媛大学大学院農学研究科)  
「トマト生産現場での取り組み：GAP, 振動による害虫防除」  
瀬尾 誠 (株式会社未来菜園)  
参加人数：200名 (先着順) ※定員になり次第受付終了  
参加申込み：開催要領 ([https://honokai.org/archives/  
6107](https://honokai.org/archives/6107)) にある申込用紙を用いて, メールまたはFAXで  
申込み【9月10日 (火) 15:00まで】  
参加費：3,000円 (講演要旨集 2,000円を含む, 送料込み)  
参加申込日から7日以内に銀行振込み
- 第43回農薬製剤・施用法シンポジウム  
主催：日本農薬学会, 農薬製剤・施用法研究会  
協賛：農業食料工学会, 日本雑草学会, 粉体工学会, 日本  
化学会, 高分子学会, 色材協会, 日本油化学会  
日時：2024年10月10日 (木) 13:00～17:30  
11日 (金) 9:00～16:00

場所：つくば国際会議場（茨城県つくば市竹園2-20-3）

プログラム（予定）：

10月10日（木） 特別講演(3件)，ポスターセッション，  
情報交換会

11日（金） 特別講演(2件)，技術研究発表

【特別講演】

「果樹病虫害防除におけるドローンの活用に関する技術開発」

塩谷 浩（農研機構果樹茶業研究部門）

「台湾における無人航空機による農業散布の現状と将来展望」

楊 尚唯(Yang, Shang-wei)

（台湾 農業部農業薬物試験所 資材研發組）

「日本国内における難防除外来雑草の発生実態と対策」

小荒井 晃（農研機構植物防疫研究部門）

「農業の連続合成と連続微粒子化技術の創出による高機能化」

小林 修（東京大学大学院理学系研究科）

「乳化の“適剤適処”～界面活性剤が無くなったら、どうする？～」

酒井 俊郎（信州大学大学院総合理工学研究科）

参加申込み：シンポジウムページ(<https://seizaisyouhou43.peatix.com/>)から、参加登録事前準備、参加登録方法をご一読の上、参加登録・参加費のお支払いをお済ませください。【10月11日（金）まで】

参加費：通常料金：14,000円（税込）

※早期割引料金の登録期間は終了しました

●植物化学調節学会第59回大会

日時：2024年10月31日（木）～11月2日（土）

10月31日～11月2日 口頭発表

11月1日午後 授賞式，受賞講演，シンポジウム，懇親会

11月2日午後 ポスター発表，表彰式

場所：静岡市清水文化会館（マリナート）

（静岡市清水区島崎町214）小ホール，ギャラリーなど

静岡市東部勤労者福祉センター（清水テルサ）

（静岡市清水区島崎町223）大会議室，小会議室1

（講演・口頭発表は対面のみ，オンラインなし）

参加申込み：学会ウェブサイトから（<https://www.jsgrp.jp/meeting/registration2024.html>）

参加費：9月2日(月)まで早期割引料金（正会員 7,000円，非会員 8,000円），以後は通常料金（正会員 8,000円，非会員 9,000円）

懇親会は別途 8,000円，要旨集（冊子版）の予約は別途 1,000円（要旨集のPDF版は，参加申込者及び植化調会員は無料で入手可能の予定）

発表申込み：発表登録と要旨入稿を発表登録フォームより申込み【9月2日(月)まで】

■除草カタログ（試行版）公開のご案内



植調協会は Web サイト除草カタログの試行版を公開しました。（<https://joso-catalog.japr.or.jp/> 上記の二次元コードからアクセスください。）

除草カタログは、難防除雑草や外来雑草など様々な問題雑草ごとに有効な除草剤の処理時期・処理方法や各種技術と組み合わせた防除体系などとともに、全国各地で取り組まれた問題雑草防除の実践レポートが掲載された Web サイトです。

問題雑草で困っている農家や技術普及担当の方々に少しでも早くご活用いただきたいと考え、現時点では掲載草種数等が少ない状態ですが、試験運用を開始しました。

つきましては、本サイト改善のためのご意見やご要望を、サイト下部にある「当サイトへのご要望」リンク（下記 URL）からお寄せいただきますようお願いいたします。

ご要望受け付け URL

<https://forms.gle/nvkFNSNDR7WKqZZy7>

植調協会技術部企画課

植調第 58 巻 第 5 号

■発行 2024年8月22日

■編集・発行 公益財団法人日本植物調節剤研究協会  
東京都台東区台東1丁目26番6号  
TEL 03-3832-4188 FAX 03-3833-1807

■発行人 大谷 敏郎

■印刷 (有)ネットワン

© Japan Association for Advancement of Phyto-Regulators (JAPR) 2016  
掲載記事・論文の無断転載および複写を禁止します。転載を希望される場合は当協会宛にお知らせ願います。

取 扱 株式会社全国農村教育協会

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6（植調会館）  
TEL 03-3833-1821